

SEND Explorer

非臨床データの視覚化ソフトウェア

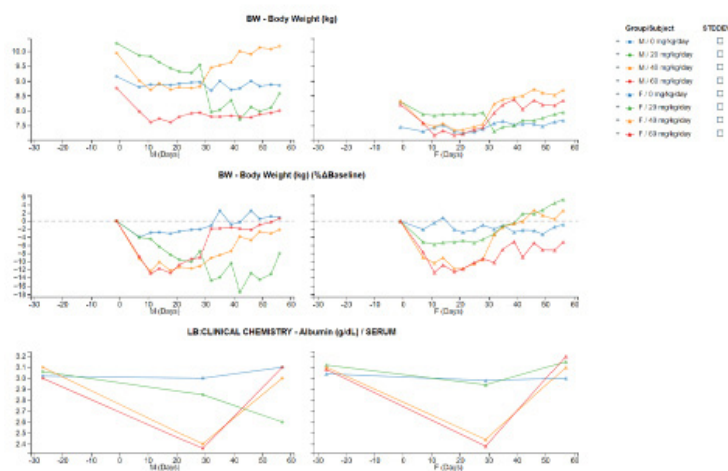
SEND Explorer®は、非臨床試験データの高度な表示、データの要約、視覚化機能を提供するための、科学者が設計したWebベースのバリデーション済みアプリケーションです。SEND Explorerでは、SEND 3.0/3.1フォーマットのデータ、さまざまなSEND以外のフォーマット（中間的な試験フォーマットなど）のデータ、外部のデータ収集システムとの連携によって読み込んだデータを使用できます。SEND Explorerを導入すれば、科学者が研究データを深く理解し、薬物投与や時間に伴う変化を視覚化することもできるため、他の科学者との議論をよりスムーズに展開できるようになります。また、科学者が社内での意思決定のために試験データおよび関連した視覚化の内容への迅速なアクセスを可能とすることで、組織は承認申請用のSENDデータセット作成への投資を活用することができます。

サターラは、医薬品開発コンサルティングチームによる安全性、非臨床試験およびIND申請対応サポートも提供しています。当社のソフトウェアや定量的アプローチがどのようにお客様を支援しているか実際のケーススタディに興味のある方はぜひお問合せください。

経時的なパターンと傾向を視覚化

SEND Explorerには、科学者が単一の非臨床試験を簡単に視覚化できる「イージーボタン」が搭載されており、次のような用量反応と経時変化のパターンを明らかにすることができます。

- 要約統計、散布図、同時対照群の範囲逸脱を検出するインジケータ、および対照に対する割合の平均計算によって、数値データのパターンと傾向を視覚化するサマリービュー
- 群間の動物個体データの分布を示すサマリービューをサムネイル表示
- 群平均と個々の動物個体のパターンを経時的に視覚化する折れ線グラフ
- 試験を通じた用量関連のパターンと観察所見の傾向を明らかにする経時推移
- 病理所見の発生頻度と重症度のパターンと傾向を視覚化するヒートマップ
- 動物個体のデータを、単一の観測日または試験期間を通じて、自群および対照群と比較して概要を評価するクロスドメインビュー

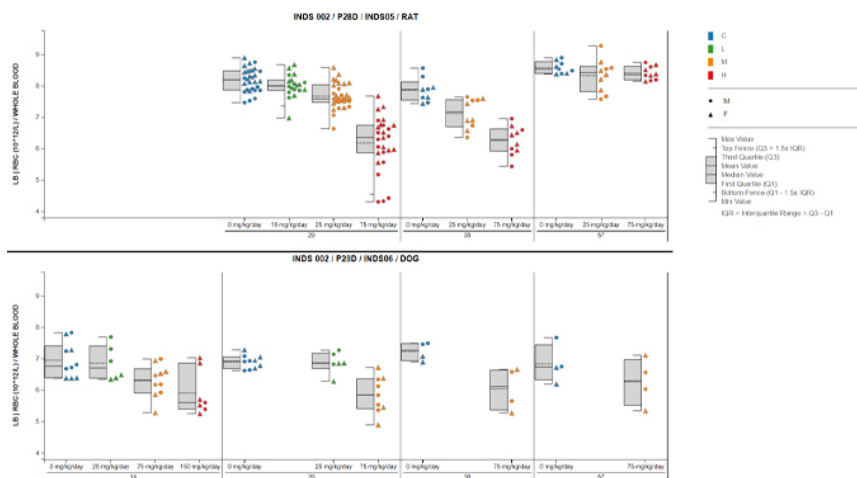


複数のエンドポイントを折れ線グラフとして表示することで、選択したエンドポイントを並べてプロットしたり、動物個体レベルのデータまで深掘りしたり、エラーバーを重ね描きしたりできます。プロットするエンドポイントは、観測結果自体またはベースラインからの変化率として表示することができます。

複数試験データの同時視覚化

SEND Explorerは、強力な直感的な試験横断的なクエリ機能と複数試験の同時視覚化を実現します。

- 選択したエンドポイント間の相関を明らかにし、対象組織の病理所見を示す動物個体を特定する相関マトリックス
- 関連する試験群の選択したエンドポイントにおける用量反応と経時変化を比較する複数試験の経時変化を示した散布図
- 複数試験間または投与を実施していない対照群との組織病理所見の発生頻度や程度を視覚化する複数試験間の組織病理比較棒グラフ
- 複数試験間の対照群の数値データの分布を、興味のある項目ごとに層別化して明らかにする対象群の履歴分布グラフ



複数試験の視覚化により、必要に応じて投与量レベルや観測時点を揃えた用量反応性の経時変化や試験間の比較が容易になり、また同時に、個々の動物データのレビューもサポートされます。

詳細はこちら



サターラについて

サターラは医薬品開発の最適化および患者治療の改善を目的として意思決定支援のテクノロジーとコンサルティングサービスを提供する世界有数のサービスプロバイダーです。

当社のお客様には、数百の大手製薬企業やCROを始め、世界的に著名なアカデミック研究機関や各国の規制当局が含まれます。

詳細は<https://jp.certara.com>を参照もしくはjapan.sales@certara.comまでお問い合わせ下さい。